

特定非営利活動法人 長岡産業活性化協会NAZE

平成30年度 事業報告書

【平成30年4月1日～平成31年3月31日】

1. ネットワーク構築事業

(1) 産学連携事業

① 3大学1高専との連携事業

A 長岡技術科学大学研究室見学会

事業展開への参考、また産学連携の模索のため、長岡技術科学大学の材料強度・接合強度研究室(宮下幸雄准教授)と先端軽金属材料研究室(鎌土教授、中田助教)を見学。

期 日：7月9日

参加者：17名



B 長岡工業高等専門学校JSC00Pへの支援

次代のものづくり人材の育成のため、高専の生徒によるチームでの企業の課題解決案を考える際に、ものづくりの先輩であるNAZE会員企業がコーチを務めた。

期 日：9月6日、7日

コーチを務めた会員企業：10社

(エヌエスエス(株)、(有)小林超硬研磨、(株)永島工機、(株)東洋冶金、(株)プレテックN、小川コンベヤ(株)、(株)BSNアイネット、テラノ精工(株)、(株)小西鍍金、(株)大菱計器製作所)



1. ネットワーク構築事業

(2) 産産交流事業

① 県外企業見学会

企業運営の参考とするため、5S先進企業である
サンドビック(株)瀬峰工場(5Sのモデル工場)と
芯なし研削盤の雄として有名な、ミクロン精密(株)
を見学。

期 日：8月23日・24日

参加者：12名

② 県内企業見学会

企業運営の参考とするため、異業種企業である
北越コーポレーション(株)新潟工場(洋紙製造)と
工場施設の自動化・IoT化に力を入れている
THK(株)新潟(ボールスプライン製造)を見学。

期 日：10月19日

参加者：11名



2. 技術力向上事業

(1) 共同研究等推進事業

① チャレンジ事業

- ・ 会員企業の課題解決や得意とする技術・製品の特長(優位性)を大学・高専等との連携により、解明・評価する「チャレンジ事業」を実施。

A 「計測ツール材としてのCFRPの可能性の研究」

チャレンジャー (株)大菱計器製作所 × 工技総研 素材応用技術支援センター)

B 「アルミ鋳造欠陥発生メカニズムの解明」

チャレンジャー (株)アルモ × 長岡高専 青柳教授)

C 「生産機械の稼働状況の可視化」

チャレンジャー ((有)小林超硬研磨 × 長岡高専 電子制御工学 竹部准教授、渡邊様)

D 「ジルコニア材の強度向上」

チャレンジャー (株)長岡金型 × 長岡技大 物質材料工学 田中諭准教授)

E 「生産機械の稼働アラーム通知のIT化」

チャレンジャー (エヌ・エス・エス(株) × 長岡高専 電子制御工学 竹部准教授)

2. 技術力向上事業

(2) 先進技術に関する啓蒙事業

① IoT活用人材育成

A IoT先進企業視察会

身近で廉価なIoTの導入事例としての先進事例
である武州工業を視察

期 日：7月4日

参加者：20名

視察先：武州工業(株)



② 先進的技術に関するセミナー

A IoT啓発セミナー

カイゼン活動の有効なツールであるIoTの活用事例
を学ぶ場としてセミナーを開催

期 日：8月30日

参加者：51名



③ シーズプレゼンテーション

A 新潟県工業技術総合研究所 研究成果発表会

3次元ものづくり製造技術とその市場調査研究、
CAE技術、太陽熱を利用した熱音響冷凍機による
雪室冷却装置について成果を聴講した。

期 日：9月27日

参加者：19名



3. 情報発信事業

(1) ブランド認知度向上と販路拡大事業

①優れた技術・製品の認定・発信

A 「豪技2018」と「歴代豪技」のPR

第22回機械要素技術展M-Techへ、
歴代豪技の「特別ブース」を出展し、専用チラシ・
広報紙等により、重点的にPRした。



【豪技2019】

☆ AI・ディープラーニングを搭載した異物検査システムで生産性の向上と高品質化
株式会社 システムスクエア

画像認識分野で高い性能を発揮し注目されているAI・ディープラーニングを搭載した異物検査システムを他社に先駆けて開発、業界で初めての製品化に成功した。

☆ 搬送作業の困り事をオーダーメイドの搬送システムで改善する対応力と技術力
小川コンベヤ 株式会社

近年の国内の労働人口減少を背景とする省力化や省人化は様々な分野で要求されている。生産現場の人手不足解消、生産性向上、労働環境改善、作業スペースの確保など、搬送作業における様々な困り事を、改善提案し、オーダーメイドで搬送システムを構築している。また、困り事を改善できる人材の育成にも努めている。

3. 情報発信事業

(1) ブランド認知度向上と販路拡大事業

②技術力挑戦事業

A モノづくりコンペ事業

NAZE会員企業からそれぞれ「企業課題」(試作課題)を募集し、その課題に対して、長岡市内3大学1高専の学生から「アイデア」を募集。「産」「学」の連携による企業の課題解決事業を実施。(費用をNAZEが支援)

本年度は、6件の企業課題に対し、8件のアイデアの応募があり、4つの企業課題と学生のアイデアがマッチングして、課題解決に取り組んだ。



■プロジェクト会議：計4回(4月、6月、7月、11月)

■NAZE大賞、アイデア賞

(株)長岡金型「温度で色が変わる子供用樹脂製レンゲの試作」

× 造形大学 井上さん「錦鯉をモチーフとした子供用樹脂製レンゲの試作」

■マッチング(大賞・アイデア賞以外3件)

①(有)小林超硬研磨「展示会で展示する製品の試作」

× 長岡高専 豊野さん「高精度な研磨加工を施すことによって
どのくらいコマがまわるようになるか」

②(株)プレテック・エヌ「展示会で展示する製品の試作」

× 長岡技大 杉山さん「金属加工による長生橋パズルと長岡花火」

③(株)クワバラ「自社PRのため、展示会等で配布するアクリル小物の試作開発」

× 長岡技大 長尾さん「アクリルを積層して表す“長岡の一風景”

(ステンドグラスチックなキーホルダー)の作成

3. 情報発信事業

(1) ブランド認知度向上と販路拡大事業

②技術力挑戦事業

B ハンドスピナー大戦事業

モノづくり拠点地域長岡の優れた技術を県内外へ発信するため、2月9日(土)～10日(日)「開府400年！長岡ものづくりフェア2019」にて、「全日本ハンドスピナー大戦」を開催。

■プロジェクト会議：計4回（5月、7月、8月、12月）

■エントリー募集期間：7/9～9/28 まで

■エントリーチーム：16チーム

■実施結果：

(1) デザイン部門： 1位 エヌ・エス・エス(株) トライアーズ 「スピンヘックス」
 2位 (株)オータツール おーたにらぼ 「HWH」
 3位 (有)大塚木型製作所 チャレンジャー 「スピンヘキサグラム」



(2) 回転部門： 1位 マコー(株) チームラクリム 「VT-HANABI」
 2位 マコー(株) チームココット 「MRB-7 Mk. IV」
 3位 小川コンベヤ(株) OGACON Bチーム 「回るんです。」

②全日本ハンドスピナー大戦：2月10日(日) 10:00～14:00

3. 情報発信事業

(1) ブランド認知度向上と販路拡大事業

③ 展示会出展事業：「第22回、第23回 機械要素技術展M-Tech」出展

NAZE会員企業と長岡地域のモノづくり企業の技術を全国へ発信するため、第22回と第23回の機械要素技術展に、長岡ものづくりネットワークと共同で出展した。

第22回：6月20日(水)～22日(金)

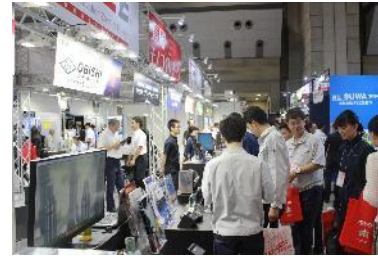
会場：東京ビッグサイト

出展社：14社(会員12社)

第23回：2月6日(水)～8日(金)

会場：東京ビッグサイト

出展社：6社(会員4社)



3. 情報発信事業

(2) モノづくり企業の魅力発信事業

①小学生工場見学会の開催

- ・次世代を担う子供たちへ、長岡地域の高度なモノづくり技術・企業・魅力を知っていただくことを目的に、市内の小学5・6年生を対象に「工場見学会」を開催。

期 日：8月17日（金） 10：00～16：30

参加者：市内の小学5,6年生36名

訪問企業：(株)大原鉄工所
マコー(株)
(株)アドテックエンジニアリング



②会員企業見学会の開催

- ・市内大学・高専の学生からNAZE会員企業を知ってもらう機会とするため、会員見学会を開催。

期 日：9月21日（金） 9：00～17：00

参加者：長岡高専 48名、長岡技科大 7名

訪問企業：エヌ・エス・エス(株)
(株)大菱計器製作所
(株)トクサイ



3. 情報発信事業

(3) 多様なツールを活用した情報発信事業

① 広報紙 N A Z E スタイルの発刊

64号(7月上旬)、65号(10月上旬)、
66号(12月下旬)、67号(3月下旬)、
※各3,000部



② ホームページ／フェイスブック／メルマガによる情報発信

③ 会員企業ガイドブック2018の発刊 (発行10,000部)

- ・ 県内外の企業や関係団体等へ N A Z E 会員企業の情報発信を強化するため、「会員企業ガイド2018」を作成。



4. 人材育成事業

(1) ものづくり現場改善支援事業

①現場改善インストラクター養成スクール ※

現場リーダーに生産効率を高める現場改善のノウハウを習得していただくための講義と実習を開催。

受講生：9名（会員企業4名）

期間：7月5日～10月18日（計17日間）

（株）三菱計器製作所、イトーキマルイ工業（株）、（有）小林超硬研磨、久保誠電気興業（株）、TDKラムダ（株）、エヌエスアドバンテック（株）、（株）内野精工、（株）三條機械製作所、（株）第一測範製作所



②現場改善インストラクター派遣事業 ※

・現場改善を望む会員企業に、ものづくり現場改善活動の専門家「ものづくりインストラクター」を派遣することで、自発的な改善活動を支援。

実施社：ナウエス精工（株）
（有）大塚木型製作所

期間：7月～12月、
各社5回



※上記①、②の事業は、当協会が、経済産業省から、IoTの活用等による中小企業・小規模事業者の生産性向上を目的に県内で唯一採択された「スマートものづくり応援隊事業」で実施。

4. 人材育成事業

(1) モノづくり現場改善支援事業

③ 5S推進事業

A 5S公開講座の開催

- ・ 5Sの基本的な改善活動を学ぶため、「原因系の仕事3Sを変えると現場が変わる」をテーマに、公開講座を開催。

講師：足利市 鈴木5Sコンサルティング 鈴木 浩也 氏

期 日：7月6日（金）

参加者：12社26名



B 5Sチェック会の開催

- ・ 相互に5Sチェック（工場見学、検討会、改善・成果報告会）を行い、5Sのレベルアップを図る5Sチェック会を開催。

参加企業：(株)小西鍍金、(有)小林超硬研磨、(株)難波製作所、マイテック(株)

- a Aグループ見学会（9月19日、参加者：18名）
- b Aグループ検討会（10月16日、参加者：12名）
- c Bグループ見学会（10月23日、参加者：17名）
- d Bグループ検討会（11月13日、参加者：16名）
- e 成果報告会（12月5日、参加者：7名）



4. 人材育成事業

(2) モノづくり人材育成事業

①第13期 NEX T道場

後継者・経営幹部候補者のための経営塾を開催。

【経営分析(2回)、下請法、「経営改革」、経済性、工学、安全管理、財務分析(3回)、知的財産管理、マーケティング分野(2回)】

期 日：5月25日～11月22日(全13回)

参加者：8社10名

(株)S y s e、(株)片山抜型製作所、武合金(株)、
ナウエス精工(株)、(有)萩野鉄工所、古川機工(株)、
(株)プレテック・エヌ、マコー(株)

②交流塾

グローバル視点や海外出張に使える身近な英会話を習得するための研修を開催。

期 日：7月13日～11月30日(全10回)

参加者： 修了者 8名

((有)大塚木型製作所、(株)片山抜型製作所、長岡電子(株)
(有)小林超硬研磨、(株)丸栄機械製作所、古川機工(株)、
長岡工業高等専門学校、(株)ホクギン経済研究所)



5. 組織運営に関する事業

(1) 「総会」の開催

①第1回 日 時：5月29日
会 場：長岡グランドホテル
出席者：89名

②第2回 日 時：3月18日
会 場：長岡グランドホテル
出席者：88名



(2) 「役員会」の開催

①理事会

A 第1回：5月21日 NICOテクノプラザ（出席者26名）
B 第2回：3月4日 NICOテクノプラザ（出席者26名）

②経営戦略会議

A 第1回：9月28日 NICOテクノプラザ（出席者15名）
B 第2回：10月22日 長岡商工会議所（出席者14名）
C 第3回：11月14日 NICOテクノプラザ（出席者14名）
D 第4回：1月29日 NICOテクノプラザ（出席者15名）

5. 組織運営に関する事業

(3) 「部会」の開催

① 広報部会

- A 第1回： 4月26日 NICOテクノプラザ (出席者 16名)
- B 第2回： 6月27日 NICOテクノプラザ (出席者 13名)
☆部会後「働き方改革セミナー」開催 (出席者 33名)
- C 第3回： 11月13日 NICOテクノプラザ (出席者 11名)
- D 第4回： 12月26日 馬喰ろう長岡店 (出席者 7名)



② 交流部会

- A 第1回： 4月18日 NICOテクノプラザ (出席者 31名)
- B 第2回： 6月13日 NICOテクノプラザ (出席者 23名)
- C 第3回： 7月18日 NICOテクノプラザ (出席者 26名)
- D 第4回： 11月29日 NICOテクノプラザ (出席者 21名)



③ 技術部会

- A 第1回： 4月26日 NICOテクノプラザ (出席者 28名)
- B 第2回： 6月12日 NICOテクノプラザ (出席者 22名)
- C 第3回： 7月20日 NICOテクノプラザ (出席者 12名)
☆部会後半「高圧受電・新電力分野のセミナー」開催
- D 第4回： 9月27日 NICOテクノプラザ (出席者 19名)
- E 第5回： 11月27日 NICOテクノプラザ (出席者 16名)
☆部会後半「管理職・リーダーシップ分野のセミナー」開催



5. 組織運営に関する事業

(4) 「合同部会」の開催

3部会(広報・技術・交流)間の情報共有と会員相互の一層の交流促進を目的に、3部会合同部会を開催。

- ①第1回：8月28日、ホテルニューオータニ長岡（参加者48名）
☆部会后「納涼会」開催（出席者49名）



- ②第2回：10月30日、まちなかキャンパス長岡（参加者39名）
講演「長岡高専の地域連携『テクノセンター長の顔・就職担当者の声』」
長岡工業高等専門学校 地域共同テクノセンター長 大石 耕一郎 氏
☆部会后 交流会を開催（参加者27名）
- ③第3回：2月20日、まちなかキャンパス長岡（参加者46名）
チャレンジ事業の成果を発表
☆部会后 交流会を開催（参加者33名）

5. 組織運営に関する事業

(5) 「全体会議」の開催

ものづくり現場改善スクールやNEXT道場、M-techなどの事業成果を報告。

日時：12月12日

会場：長岡グランドホテル

出席者：92名

☆会議後 交流会を開催（参加者76名）



(6) 「事業評価委員会」の開催

3大学1高専の学長、校長、長岡商工会議所会頭を中心にNAZEの事業を評価。

日時：12月19日

会場：長岡商工会議所

出席者：11名

主な意見

- ・NaDeC BASEでの産学交流推進
- ・JSCOOPへの支援
- ・より積極的な広報活動
- ・他地域の支援機関等との情報交換

事業推進積立金会計

【収入の部】 (単位:円)

	A	B	B-A	
科目	予算額	決算額	差引	備考
1 繰入金	0	0	0	
2 雑入	15	15	0	利息等
3 前年度繰越	3,505,748	3,505,748	0	
収入合計	3,506,763	3,505,763	0	

【支出の部】 (単位:円)

	A	B	A-B	
科目	予算額	決算額	差引	備考
1 事業推進費	2,000,000	0	0	
支出合計	2,000,000	0	▲2,000,000	

(収入合計)3,505,763円 - (支出合計)0円 = **3,505,763**円(平成31年度へ繰越)